

県外派遣報告書

審判員名	土屋 友由	所属	クラブ		
大会名	第4回 東日本バスケットボール大会				
期間	2017年5月4日(木)～5月5日(金)				
会場	ALSOKぐんまアリーナ				
スケジュール					
期 日	内 容	場 所			
5月4日	成年男子・女子、シニア、スーパーシニア 各ブロック予選	ALSOKぐんまアリーナ			
5月5日	成年男子・女子、シニア、スーパーシニア 順位決定戦	ALSOKぐんまアリーナ			
実技					
担当試合	期 日	5月4日	男子	スーパーシニア	
	対戦カード	BRONCOS(千葉)	VS	40Borders(茨城)	主審
	相手審判	久田 雄也(山梨県C級)			
ミーティング内容		主任	河野 仁氏(山梨県A級)		
<p>・初めて吹くパートナーだったが、カンファレンスで視野の分担やエリア3.6の互いのレフリーから遠いところのアウトオブバウンズでは、協力することを確認しておいたので、ゲームは大きなトラブルなく進めることが出来た。主任の河野氏からは「短い時間しか見ることが出来なかったが、見ていた時間帯(3P～4Pはじめ)では何もなく、選手たちも審判の判定に合わせてゲームを進めている印象があった」と講評いただきました。</p>					
担当試合	期 日	5月4日	男子	成年男子	
	対戦カード	弥生クラブ(東京)	VS	東海大三(長野)	副審
	相手審判	桑原 幸司(新潟B級)			
ミーティング内容		主任	菊池 真吾氏(群馬県A級)		
<p>・ゲーム全体を通してはお互いの審判が丁寧に吹いていくことでプレイヤーたちも審判に協力してゲームを進めている印象でとても良かった。 ・個人的には、1つ1つのプレーを長く見ることが出来た試合で、主任の方からも終始、選手のプレーの意図・心情を把握して判定が出来ていたと講評いただきました。ただゲームの中で落ち着いてみていただけ我慢しきれずにファウルとして取り上げなくていいものを取り上げてしまうことがあったので今後、注意していきたい。</p>					

担当試合	期 日	5月5日	男子	スーパーシニア	
	対戦カード	信濃國スパーズ(長野)	VS	大和クラブ(群馬)	副審
	相手審判	瓜田 真司(東京)			
ミーティング内容			主任	安藤 裕之氏(栃木県B級)	
<p>・普段吹く機会が少ないスーパーシニアのゲームで、影響の見方がずれてしまい終始歯がゆいゲームになってしまった。</p> <p>・主任の方からもコンタクトの小さいものでも影響があるケースが多々あったので、そこを判定することが出来ればよかったと講評いただきました。</p>					
全体の感想					
<p>今回、初めて東日本バスケットボール大会に参加させていただき、普段吹く機会のないスーパーシニアの割り当てを担当させていただきました。特に最終日のスーパーシニアのゲームでは、普段吹くカテゴリーとは違うことで自分の中の判定基準がぶれてしまい、最後の最後に自分の弱みがでたゲームでした。今回の経験から、さらにプレーやルールの理解に努めることで自身の持つ判定基準を確固たるものにしなければならぬと感じました。今後の県内活動において今回感じたことを生かして、さらなる成長に繋げていきます。</p> <p>最後になりましたが、群馬県の皆様には準備から大会終了まで様々なお気遣いをいただき、大変お世話になりました。また、ご指導いただいた皆様、今大会へ派遣してくださった埼玉県協会の皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。</p>					